

## 「里山の山野草を守る会」 H30年9月全体会(木曜班担当)の活動報告

日時：平成30年9月6日(木) 10:00~15:30 晴 (28℃、湿度55%)

参加者：合計39名(バス23名)・・・月曜6名、火曜8名、木曜9名、金曜9名、土曜2名、実習生4名、福岡さんご夫妻

全体会：①朝礼 \*石垣代表より台風21号被害の確認があったが、皆様方には大きな被害が無いようで一安心。  
\* 実習生4名・・・奥本享子さん(八尾)・田中朱美さん(天王寺)・山西公子さん(平野)・権野サチ子さん(長居)  
\* 梅原先生のご指導日・・・午前：金曜班→火曜班、午後：月曜班→木曜班の順でフィールド観察。  
\* NPO村上さんから・・・10月13日(土)花の宴開催、9/29、10/6チェーンソー講習会の案内。

②昼食は「筑前煮」+「ミョウガ・ラッキョウ・キュウリ」+「ご飯」を賞味して頂いた。

③各班は各フィールドで活動、梅原先生のご指導を仰ぐ。(活動内容は省略)

実習生はオリエンテーションの後、イチゴ苗植え、月曜班フィールド観察会、(ブルーベリー試食会)を実施。

④終会 梅原先生の講話

- \* このサークルに参加して11年になる。活動目的・内容などに賛同しているから関わっている。
- \* キンミズヒキと思っている方が多い(本当はヒメキンミズヒキ)という例を説明されて、本論に入った。

**本来の里山とはどういうものだったか？**・・・梅原先生の資料「歴史に学ぶ里山」を参照の事

- \* 現在、我々が一般に思い描いている里山という言葉が最初に唱えられたのは、京大教授の**四手井綱英**(シテイ ツナヒデ)さんと言われている。  
また里山という言葉の普及に大きな影響を与えたのは、今森光彦さんの写真集「里山物語」がある。
- \* それ以前(40年前か?)は、「**農用林**」の事であり、**肥料**を取ることを目的とした土地の事であった。
- \* 田んぼに草などを鋤き込んで肥料にした。「**刈敷(かりしき)**」といわれる。  
刈敷：山野や畔に生える草木の茎や葉を刈って、そのまま田畑に敷きこんで地中で腐らせて肥料とする方法もしくはそれに使われた草木のこと。(ウイキペディアより)
- \* こういう方法なので効率が悪く、莫大な量(山地)がいる。西南日本では米作が中心なので刈敷を得るため刈り尽くし、ハゲ山になった。
- \* 箕面地区の例を話された。ここは巨大寺社「瀧安寺」・「勝尾寺」と一般の農地・里山が隣接しているが、現在では豊かな生物相が残っていると評価されている。その理由は、寺社領の力が強く農用地としての収奪を受けず、ハゲ山にならなかったためと言われている。
- \* その後、化学肥料が普及し、農業離れが進んで草を刈らなくなり、元の山地に戻っていった。
- \* 現在の「里山イメージ」の歴史は、元は農用林であったという歴史を学び、目的をもって活動をしなければならない。自然と人間の関りを突き詰めるのが重要であって、単なる保全活動の対象とか、美しく懐かしい自然だけではなく、なぜ残す必要があるのかを議論すべきというのが正論であろう。
- \* 目標を決め→方法を決め→楽にできることを楽しくやるということが継続できるコツである。
- \* 農用地であったという歴史から言えば、活動と利益・収益などと結び付けばいいが、例えば観光に利用できれば自然保全と活動が結び付くが、それも難しい(盗難など)。

◎里山の歴史的由来を聞き、考えさせられる講話であった。全国でも同様の活動がされているが、どのような目的をもって活動されているのでしょうか。今後考えながら楽しく進めましょう。

## 実習生の一口メモ

- \* いちごの苗づくりの後、付近の植物観察。今はあまり花が無いと言われましたが結構いろいろあり楽しめた。皆様の活動は中々出来ない大変な事が分かりました。ご苦労様です。ブラックベリーも沢山頂き美味でした。緑の中の一日満足でした。
- \* 実習はイチゴの苗づくりでした。畑に鍬を入れるのもイチゴの親株からランナーを伝って子供・孫を切り取るのも、初めての体験でした。今日は楽しい体験ばかりさせて頂いたが、普段休みなく山野草を守っていくのは大変な労力が必要と思った。
- \* とても楽しい一日でした。さとやまを守るために苦心されている事。イチゴのランナー植え、美味しいお昼、午後からの野草ブルーベリーは格別美味しかったです。ありがとうございました。
- \* 野草の花が沢山あり、名前も覚えられなかったです。イチゴの苗づくりも初めての体験で楽しかったです。ブルーベリー美味しかったです。

実習生(左から奥本・田中・山西・権野さん)



カリガネソウ



実習生によるイチゴの苗づくり実習



梅原先生



ナンバンハコベ



昼食(筑前煮)



梅原先生が撮影された。

珍しくはないがこんなに群生しているのが珍しいので撮ったとの事

